

第5回津別町議会臨時会『行政報告』

はじめに、誠に残念な報告ではありますが、去る7月8日、藍綬褒章、津別町自治功労者並びに津別町教育文化功労者 水上博様をご逝去されました。故人には、永年、本町の防犯活動及び教育振興に多大なご貢献をいただきました。生前中の数々のご功績に対し、衷心より敬意と感謝を申し上げますとともに、安らかなるご冥福をお祈り申し上げます次第であります。

次に、二水郷中学生との相互交流事業に係る訪問団の来町についてであります。7月1日から4日にかけて、二水国民中学校1年生女子5名と2年生男子1名、及び陳^{チン}静^{ジンイー}宜校長ほか教員3名の計10名が来町されました。

滞在中は、つべつ夏まつり見学、津別峠雲海ツアーへの参加、パークゴルフ体験、木材工芸館などの施設見学を行ったほか、津別中学校では、書写や体育の授業体験のほか一緒に給食を食べるなど、

中学生相互の交流が深められたところです。

最終日には、津別中学校でお別れセレモニーが行われ、玄関前では全校生徒が見送る中、抱き合ったり涙を拭く光景が見られました。今回をもって中学生相互交流事業は、1サイクルを終了しましたが、これまでの取り組みを踏まえ、今後の交流事業の発展に活かしていく所存であります。また、受け入れに際し、ご協力いただきました関係団体等に対しまして感謝を申し上げる次第です。

次に、株式会社セブン-イレブン・ジャパンとの協定の締結についてであります。7月6日、株式会社セブン-イレブン・ジャパンの北海道ゾーンマネジャー うちたけよしや 内竹善哉氏ほか関係者4名が来庁し、「津別町地域見守り活動に関する協定」を締結いたしました。これにより、本町における安全・安心の取り組みの一環として、商品の配送サービス時や店舗周辺などで高齢者の見守り活動を行い、異変に気づいたときには町に連絡をいただくなど、地域の見守り活動の強化が図られることとなります。

また、これに合わせ「災害時の物資供給及び店舗営業の継続又は早期再開に関する協定」の締結を行いました。これは、地震や風水害などの災害が発生、又は発生するおそれがある場合、町の要請に応じて救助物資の供給と、セブン-イレブン店舗の営業の継続又は早

期営業再開について協力するものであり、これにより、一層の災害時の対応強化が図られることとなります。

次に、NTTコミュニケーションズ株式会社からの感謝状の贈呈についてであります。7月21日、NTTラグビーチーム「シャイニングアークス」が、本町で合宿を行い今年度が20年の節目となることから、町民の皆様の大変なご支援に対し感謝の意を表しますとして、^{しょうじてつや}庄司哲也代表取締役社長より感謝状が贈呈されました。今後とも合宿環境の整備を行いながら、日本一になるよう町民の皆様とともに応援して参ります。

次に、津別町内郵便局との協定の締結についてであります。8月1日、津別町内の3郵便局（津別、活汲、相生）と「地域における協力に関する協定」を締結いたしました。この協定により、町内での業務中に、住民に何らかの異変や道路及び河川の異常、また、不法投棄が疑われる廃棄物等を発見した場合には、町に情報提供がされることから、速やかな対応につなげ、町民の皆さんが安心して暮らせる環境づくりを進めて参ります。

次に、船橋市議会議員の視察来町についてですが、8月6日から8日にかけて、^{まつはしこうじ}松橋浩嗣議員、^{はしもとかずこ}橋本和子議員、^{すずきしんいち}鈴木心一議員の3名が、今年度の船橋津別青少年交流事業に合わせ本町を訪問されました。

3名の議員の方々は、子どもたちと一日行動をともにしたほか、地方創生事業により船橋市から移住した方々との意見交換を行い、さらに町内の主要な施設を見学するなどして、津別町に対する理解を深めていただきました。お三方とも「船橋市」が、深く津別町民の方々に浸透していることに大変驚かれ、今後、新たな感覚をもって協力したい旨の話がされたところです。

次に、道道屈斜路津別線土砂崩れ箇所の復旧見通しについてですが、8月9日、出札の際に北海道庁土木局を訪問し、復旧の見通しについて話を伺いました。林野庁が行う治山事業につきましては、本年3月に発注を終え、谷止工4基と土留工4基の工期を来年3月10日としており、北海道が行う2か所の道路復旧工事につきましては、既に崩土の除去を終え、8月に本工事を発注し年内に完了する見通しであると伝えられたところです。

治山工事につきましては、平成31年度まで引き続き強化工事が行われますが、道路工事につきましては、来年の峠開きに間に合うよう進めている旨の説明を受けました。ただ、雨量基準等の設定を検討中とのことであり、平成31年の冬の通行止めまでは、雨量等を勘案した条件付共用であることを付け加えられたところです。

次に、高齢者に対するお祝いについてですが、8月15日、

古澤 秀夫様が100歳の誕生日を迎えられました。今後とも益々のご健勝を願いながら、記念品を贈り祝意を表したところであります。

なお、今議会におきまして、現年発生災害等の補正予算の議案を提出いたしますので、慎重にご審議の上、原案にご協賛賜りますようお願い申し上げます。